

境港市図書館協議会 会議録

令和3年5月7日

境港市図書館協議会（令和3年5月7日協議会 会議録）

召集年月日 令和3年5月7日 10時00分
召集場所 境港市役所
開 会 10時00分
出席委員 足立 茂美 池淵清美 門脇 規矩子 畠山 陽子 濱田 照美
松本 信子 山本 美千枝 佛坂 美香子 池淵 美香
欠席委員 甲斐 清明
説明のために出席した者
教育長 松本 敏浩
生涯学習課長 松本 昭児
市民図書館長 嘉賀 収司
市民図書館副館長 高橋 真太郎
生涯学習係長 角本 豪
説明以外の出席者 なし
傍聴者 なし
会議書記 角本 豪
報告事項 ・令和3年度事業等について
・意見交換
その他
閉 会 12時05分

(10:00 開会)

生涯学習課長 <開会>
高橋副館長 <自己紹介>
会長 <挨拶>
事務局 <報告(令和3年度事業等について) P1~P5>

P1 協議会委員について 委員変更なし

P2~3 予算について

- ・図書館管理費 新しい図書館に向けて司書3名増
- ・読書活動推進大会開催事業補助金 2年度の読書まつりは中止。各学校、団体によるおすすめの一冊という小冊子を作成した。
- ・図書館ICシステム整備事業 今利用している図書館システムのバージョンアップを行う。
- ・ホームページ開設事業 新しい図書館開館に向けてホームページのリニューアルを行う。スマホ対応。令和4年4月開始。
- ・読書通帳機等整備事業 図書館利用者カードのリニューアルと読書通帳機2の購入を行う。イラストは検討中です。
- ・デジタルサイネージ整備事業 タッチパネル式65型ディスプレイによる情報発信を行う。
- ・図書交流広場備品整備事業 書架等の備品購入を行う。
- ・図書購入事業 水産業や魚、妖怪などの特性を活かした資料の購入を行う。

P4~5 市民図書館の沿革について

会長 P2~5 についてご質問ありますでしょうか。

P2の予算について 図書館管理費 旅費の費用弁償とは？

事務局 職員の通勤手当になります。

会長 読書活動推進大会についても実施状況を掲載してほしかったです。

新規の事業も増えて嬉しいですが、利用者カードのデザインも楽しみにしています。自分は県内4つのカードを持っており特に倉吉市の天女のカードが欲しいと思っていました。倉吉では近隣の住民しか借りれないのが現状で、結局は図書館を経由して借りています。

色々と図書館を見ているのですが、デジタルじゃなくてアナログですが手作り手書きの看板も大好きです。

図書購入事業は防災の本も含まれるのでしょうか？

事務局 含まれますが、当初は2万冊で自分も各地から資料を集めようと考えておりましたが、内部で協議し目標としては2千冊に変更しました。2万冊というのが蔵書量から判断して余りにも大きく偏りがあるので市民の皆さんに広く利用してもらいたい考えです。開館当初は開架冊数も100~200程度を予定しており、あとは年次的に全体とのバランスを見ながら購入を進めたいと考えています。

この予算は開館にむけて準備のための図書購入費であります。

委員

今の図書館司書は8名ですが残り2名についての状況はどうでしょうか？

事務局

引き続き募集はしています。特に居住条件は設けていませんので全国公募になりますが、思っていたより手が上がっていないのが現状です。

委員

嘉賀館長になってから、移動図書館など数多くの取組をしていただいています。利用状況はどうなっていますか。

事務局

公民館は今4館行っています。貸し出し状況に差はありますが好評と思っています。ちょっとした間に読んでもらえたらと思いますし、固定利用者もいます。リクエストも受けています。幸朋苑では貸出はしていませんがデイサービスに来られた方に読んでもらっています。済生会は今止まっています。皆さん喜んでもらっています。

委員

たくさんの取組が職員のオーバーワークになっていませんか。本を運ぶことが多くなると車などもっと図書館専用の車など予算が必要になるのでは。

事務局

今年度から高橋副館長に来ていただき率先して行動してもらっています。新しい図書館になった時はもう少し多い職員が必要と考えていますし、組織的に動く必要があると思います。その仕組みを作る事が課題です。活動がもっと本格的になると図書館専用の車も必要になると思います。

委員

移動図書館をしている公民館は何で4つなんでしょうか。予算の関係ですか。

事務局

令和元年は全部の公民館で置きましたが、本を置く場所とか利用ニーズにより今は4館になっています。後の3館も今後必要というような声が出てくれば実施したいと思います。予算の都合ではありません。

委員

通帳とカードのイラストを子どもにコンテストみたいなものをして盛り上げるなどと思いますが、プロの方をお願いしているのでしょうか。

事務局

イラストは境港市出身の漫画家「伊藤ゆう」さんにご厚意でイラストをお願いしています。素案を見てとても素晴らしいイラストになっています。

委員

いくつかイラストの種類があると選べて嬉しいのですがどうでしょうか。

事務局

素案はいくつかあるのですが、カードで一つ通帳で一つと考えています。使わないイラストも図書館で活用できないか検討しています。

会長

県立図書館でも子ども用の読書通帳に林明子さんのイラストを使っていますが、その原画が飾ってあります。その原画も活用できればと思います。

事務局

原画は今美術品みたいになっています。出版社を通すとまず使えません。

林さんは県立図書館オープンする時にその絵を個人的にいただきましたので、そこに著作権は自分にしかありませんから、読書通帳ならということで本人とやりとりをしました。そのため、どうぞというように簡単にはいかないと思います。

委員

移動図書館について予算化も大事ですが、図書館のイラストを今ある公用車に使うと市民の方々に図書館を近くに思っただけなのであればアピールになるのではと思いました。はまる一歩バスが出来た時に小さい子やお年寄りがバスが通るたびに持った感動を思い出しました。

事務局 イラストのデザインを公用車に使うアイデアは面白いと思いますが、今の市役所の車は足りていない現状の中で公用車にラッピングして図書館専用というのは難しいです。もしあるとしたら新しく1台を予算要求していかないと実現する可能性は低いと思います。要求するハードルは高いので必要性、市民からのニーズは根拠として大事になってきます。

会長 ラッピングの費用はどれくらいでしょうか。

事務局 大きさにもよると思いますし、フルラッピングの場合もありますし今は分かりません。

委員 マグネットで貼る方法もあると思います。見守り隊でそのようなやり方をしました。手軽にPRにはなると思います。各家庭に配布して対応していました。

委員 専用車でなくても常時貼っておいてPRすると良いと思います。

会長 湯梨浜町がゆりりんというマスコットを公用車にラッピング、キャラクターグッズも町で販売していました。

事務局 移動図書館車についての活用はまた検討していきたいと思います。予算の根拠も必要です。また公民館を図書館分館という位置付けした場合、7地区に図書館があることになり移動図書館車はいらないという話もありますし、分館は置くにしてもそれとは違うニーズに対応するために車が必要という予算要求する説明が必要になります。

委員 その方向性を話す場所は市の中でどこでしょうか。

事務局 生涯学習課になります。予算要求するにあたって整理が必要ですし、例えば図書館協議会、応援団での利用者からまとめられた意見も根拠にもなります。

会長 この会が市民の図書館を考える代表ですので、周りの声を拾い集めてこの会で陳情するような形もできるかもしれません。

委員 図書館応援団になってくださった市民の方々の声を反映させることも出来ますし、そういう中で車が1台ほしい要望が盛り上がってくれば、市の方に伝えることができますか？

事務局 そういう事になります。

会長 話は変わりますが、市民図書館設置条例の見直しをしていただきたいと思います。沿革を見ていただきますと、昭和52年に県内で初めての市立図書館が出来ました。昭和62年に分館が出来ました。それ以降に条例の見直しをしていませんので新しい図書館になるタイミングで見直しをしていただきたいと思います。図書館法の第10条に公立図書館の設置に関する事項は当該図書館を設置する地方自治体で定めなければならないと書いてあります。設置条例に境港市の図書館が何を求めているのかを具体的に書いていただくと、それを受けて図書館応援団が何を出来るだろうと考える事が出来ると思います。それに合わせて運営方針（長期計画的な）を具体的に考えていただけたらと思います。

事務局 設置条例につきましては、県立図書館もそうですが条例としては割とシンプルな

感じが多く、名称や住所だとか基本的な部分を定め、施行規則の方で管理運営等を定める方がスタンダードです。境港市も同じような作りになっています。施行規則の方では図書館の業務、読書会の開催なども含めて書いてあります。条例には定めておりませんが業務等について全く定めていない訳ではありません。あとは経営方針などは必要と考えており県立から高橋さんも来られましたので作ろうという話にはなっています。その時は皆さんから意見をもらいながら作る作業になると思います。

教育長

関連しまして山本委員にも入っていただきセンターの管理運営計画を定めており、その中に図書交流広場として13項目の事業方針をあげていただいているが、まだこれが表に出ていない状況です。規則等を作るのならばこれを活かしながら別物でなくこの内容を活かす形になると思いますし、これそのものを全面に出していく事も検討したいです。

会長
委員

市民がいつでもそういうものを気軽に見れるようにしてほしいです。

子どもにも分かりやすい言葉で作っていただき、新しく出来た図書館にいつでも見れるように展示していただきたい。それを見ることによって自分達がどう図書館に関わっていくのか、図書館をどう利用するのか、図書館が自分達に何をもちたしてくれるのかという事が分かるようにしていただくとありがたいです。

事務局

<報告（令和2年度の活動について）P6～P8>

昨年度はコロナウイルス感染症により開館日数並びに利用者数が前年度に比べ減少していますが、入館者数・貸出利用者数・貸出状況を単純に開館日数で1日当たりの数値を出してみると貸出利用者数と貸出状況は前年度を超えています。来られた方はたくさんの本を借りてもらっていると推測できます。

アンケート結果については、本の種類・本の量の不満ポイントが高いが、図書館が新しくなることによって改善できると考えております。

講座・イベントではボランティア等たくさんの方にお世話になっております。

6月まではイベントが開催出来なかったが、7月から少しずつ開催を始めました。中でも夏読キャンペーンを行い、親子での来館、特に低学年の貸出が増えました。あとは綿講座の開催もしましたし、学校図書館との連携するため研修を開催してみました。市内の幼稚園・保育園にも全部回り絵本の状況を確認、各園長とも連携を目指そうと話をしたところです。

会長

この2年間、館長のお陰で図書館がイキイキしていると感じますし、コロナで開館日数が少ない中でも、前年度より貸出冊数が増えているのは素晴らしいことです。

事務局

<報告（令和3年度の図書館経営について）P9～P>

誰にとっても居場所となる図書館として清潔安心な環境を目指し、昨年購入した消毒機も利用者が増えている状況です。企画展示についても早速高橋副館長に活躍してもらっています。子育て・コロナに関する資料を担当課からもらい図書と

一緒に展示するなど今までとは違った進化した展示に取り組んでいます。

令和4年度の開館に向けての取組ですが、4月28日から本へタグの貼付けを行っています。今秋に自動貸出・返却機の試験的な導入を予定しています。

職員の件ですが今までは業務分担表を資料としていましたが、今度の休館日に全員研修する時に業務分担を決める予定にしています。

高橋副館長による市役所各課、市商工会議所、市内各事業所との連携と広報を進めています。それにより今年度に各方面とパイプが繋がることで来年度の図書館に大きく期待しているところです。

具体的な取り組みとしては地域との連携、アンケート、イベントなどは継続を考えていますし、令和4年7月オープンに向けて7月から8月に1年前イベントとしてPRをしていきたいと思っています。

記載しておりませんが、4月に一般市民の方にリサイクル市を開催しました。予定では1月末に図書館を閉じて、2月からは新館に向けての準備と考えております。30数年続いた今の図書館が閉じられるため何か1月にイベントをしたいと考えています。色々と案がありましたら教えていただきたいです。

市民講座は仲里さんや農政課の協力をもらって伯州綿についてを開催します。音読教室も3月に誠道公民館でやりましたし、5月に上道公民館で2回を予定しています。健康推進課との連携も予定しています。

広報活動ですがホームページのリニューアル、SNSの活用も考えてます。先月24日のダラズFMに高橋副館長がデビューしました。次回は5月22日を予定しています。市庁舎内へも情報発信を行います。

資料の充実では、雑誌スポンサー制度を企業へPRしていこうと思いますし、サピエ図書館の導入、目で本を読むことが難しい方へ耳で聞く読書としてデータとレコーダーの貸出を始めました。データベースの活用も高橋副館長の得意分野です。研修を開催したり来館者へも案内をしたいと考えています。

図書館と応援団との友好的な関係を築くよう心掛けています。今も花壇の整備をボランティアの方がいただいていますし、読み聞かせのボランティアにも力になってもらっています。

事務局

4月に来てからすごく皆さんに好かれ大事にされている図書館だと感じていますが、もっと図書館の良さを知っていただく必要があります。一つは良い本・絵本もたくさんあるのですが、なかなかそれが伝わっていません。それは図書館が今から新しいことをするのではなくて今あるものを知ってもらうことが大事だと思います。もう一つはより色々な種類の人に来てもらわないといけないと思います。読書が好きな方、絵本の良さを知っている方は今もたくさん来ていただき、それは大事な事と思いますが、例えば本を読まない方は図書館に来なかったり、仕事が忙しい方も来ないようだと市民の皆さんに貢献出来ない。これから新しくなることで一人の方が10冊借りるより、10人が1冊借りるスタンスの方が良いんじゃないかと思います。それがどうなるかと言うと、今まで絵本を見たこと

がない方が、仕事のために来た、芸術のために来た、学校教育のために来た方がそこで絵本とか皆さんの活動に触れてもらう機会になってもらうのが良いと思った時に、多様な資料を集めたりとか多様な方と連携してサービスしていく事が大切と思っています。自分が出来る事は珍しい人がいるという事で図書館の活用・楽しさを伝えていかないといけない、図書館の伸びしろはたくさんあると思います。データベースの件ですが、「聞蔵」・「ヨミダス」・「ルーラル」は朝日新聞から読売新聞の創刊から全部キーワード検索できるもので、単館で契約すると高額ですが県立図書館が市町村分も契約しているので、そのようなものはドンドン活用していきたいと思っています。今後も上手く利用していくために館内で研修を行い継続できるよう考えていきたいと思っています。

委員

色々な取り組みをしていただき楽しい図書館にしてくださっていますが、図書館の取り組みとして回想法、海とくらしの史料館に昔の色々な道具がありますからそれを活用しながらお年寄り向けの回想法につながるような取り組みが一ついるのかな、例えば公民館での高齢者の参加が多い音読教室の時に海くらと連携しながら関連する本を読むとか、瀬戸内図書館では古いアイロンやこたつなどを皆さんの通る通路に展示している。せっかく海とくらしの史料館があるので活用できるかなと思います。それと図書館は本を借りるところ、本を読むところ、静かなところのイメージはありますが、仕事帰りにちょっとリフレッシュしませんかという発信をするととて、図書館で本を借りなくても座って目を閉じてもらうだけとかでも行って良いと思ってもらえる発信が必要だと思います。

事務局

先日佛坂委員からの紹介で境高校の生徒と話をする機会がありました。図書館は午後6時半で閉まりますが、交流センターのフリースペースが夜に自由に使えると話すと生徒の目がキラキラしていました。我々が気づかないこともありますし若い高校生に来てもらうような切り口みたいなものはないでしょうか。

委員

高校生はとにかく家以外に居場所がない、安心できる場所があると良いと思います。遅くまでいるとお腹が空くので飲食できるスペースもあると良いです。学校の図書館がこんな風だったら良いというワークショップをした時でも、ずっと開いててご飯も食べれてコンビニみたいなものがあって、色々と飲み物の飲めるような場所を望んでいました。あとは勉強で主に使いたいから教えてくれる人がいたら良いな、分からないことがあったら聞けると良いなと言っていました。学校の中で聞いたので勉強で使うイメージ以外は聞き出せませんでした。バンド活動が出来るような発想までは出来ていないので、そのような情報を投げかけてもらえればキャッチして新しい発想になるかもしれません。何かしら色々なヒントを与えた上で色々な意見を聞き出せたらと思います。

事務局

アメリカの図書館では放課後の時間を上手く使っている。共働きしているお母さんのために児童向けのワークショップをしたり、色々な工作教室をしたりとか、図書館に通ってもらう方は土日が来やすいとかという部活があったりするし、時間帯とかも考える必要があります。

事務局

高校生の話をしてて wifi とカフェの話には目を輝かせました。雑誌には反応はありませんでしたが、参考書を置いてほしいと言っていました。高校生にバンド活動が出来る話をしたら先生の方が吹奏楽に使えるなど食いついてきました。高校生が駅まで帰る途中にセンターでのんびり出来ますし、交流センターの一つの雰囲気を作るのは境高校の生徒かなと思いました。話をしたのは2年生だったので自分達が使えるとなると真剣に聞いていました。

委員

以前あったボランティアセンター前に時間がある時に高校生や中学生が集まって色々な事をしていましたし、郵便局の職員が昼休憩に食事をしたりのんびりしていました。市民の方へ場所の使い方を周知できれば、本だけでなく集うことが出来ます。ボランティアセンターが無くなったことで、そこに集っていた子ども達はどこに行ったのかなと思いました。自分も良くボランティアセンターに行っていたので、そうすると子ども達が学校帰り等に集まるスペースがありました。子ども達がここだったら安全で安心して集まれる場所、それが図書館というか交流する場所になると良いと思います。

事務局

市民活動センターにつきましては、今交流センターに戻すことを検討しています。それが戻ってくればスペースが広い部屋なので以前のような利用が出来るのではと思います。あとはホールが平土間になりますので、コンサート開催する以外の日は平土間にすることにしており、運用の仕方では1000円の利用料でダンスの練習をしたり勉強したりする使い方を考えています。出来るだけ色々な方がフリースペースを利用しやすい施設を検討しています。宣伝になりますが今年度、東京大学の学生と市内の高校生とで、図書館を含めた市民交流センターの活用について一緒に考えてみる東京大学フィールドスタディを行う予定にしています。

会長

2階のフリースペースが中高生の居場所になれば良いと思います。昔からコンビニの前、市民会館の階段に集まる姿を何年も見ていました。この子たちの居場所がほしいと思っていました。コンセントもあり、おしゃべりも出来る、体育祭りの打ち合わせ、情報交換する場になると良いと思っています。

委員

的外れになるかもしれませんが、新しい図書館の中で本が作れたら良いと思います。先日甥っ子の誕生日に名前やストーリーを自分が考えてデータを送るとイラストも製本もされて手に届くサービスを試してみました。自分の考えた本が手元に届いたときにすごく嬉しくて、小学生の子どもが夏休みに調べた事が本になったり、お母さんが子どもに向けてこんな風に成長してほしいとか、こんな風に産まれてきたんだよとか、おじいちゃんおばあちゃんの誕生日に本を作ってあげるとかそんな事ができる製本機があって目の前で見れるそんなサービスがあると面白いなと思いました。

事務局

今の話は自分も聞いたことがありました。図書館が子ども達にとって体験できる、実際に自分達の夢が実現できるような一つの手段になると良いと思っています。はっきり出来る出来ないは申しませんが、どんなやり方があるかは考えてみ

たいと思います。

事務局

今井書店が近くにありますので、市民交流センターにスペース、図書館に学習室もありますので色々と連携をしたいと話しているところです。例えば小さな今井書店という事もしておりますのでそこの連携も考えてみたいと思っています。

会長

今井書店は作家や出版社とも強力な関係なので、こっちのイベントなどでも今井書店と連携できるのではと思います。

委員

P10に月ごとにイベントが書いてありますが、4月23日から子ども読書の日で週間があります。今までも工作や読み聞かせ、展示もしていましたのでそれをここにに入れてほしいです。5月の連休前も雨が降っていたのでカゴに絵本をたくさん入れてたり、親子で来たりと図書館が大変賑わっていました。他にも色々とイベントは考えられていると思いますが、秋も読書週間があつて学校図書館でもあり司書教諭もすごく力を入れています。それが市民図書館と連携してここに繁栄出来たら良いと思います。夏読キャンペーンも冬読というのもあると良いと思います。夏読キャンペーン等のイベントにより学校図書館の蔵書数では間に合えない分野の本も見れるのが良いと思います。

会長

1月末で休館になりますが業務は全てクローズでしょうか。他の図書館からの貸出も無理でしょうか。

事務局

すみませんが、まだ詳細は未定です。

会長

音読教室というのは図書館司書が実施しているということでしょうか。

事務局

誠道公民館では自分達でやりたいということでしたので、やり方を自分と司書で説明に行きました。県立図書館からの本の借り方も伝えました。上道公民館では自分と司書が実際にやってみて、今後継続していくのかは未定です。最終的にはそれぞれの公民館で実施してもらうのが一番かなと思います。

会長

雑誌スポンサーになったら雑誌の裏にでも広告を貼るのでしょうか。

事務局

他の図書館でも実施しているのと同じなものを考えています。

会長

サピエ図書館は聞いた事がないのですが、鳥取市は音読ボランティアとか米子でも点字ボランティアがありますが、境港市では特に聞いたことがないのですがボランティアの方と一緒にやるものでしょうか。

事務局

既に作られた音声データをダウンロードしてお渡しします。

会長

新しい図書館に障がい者のために本を読んであげる部屋もなかったもので、そのようなサービスが出来ることは本当に良かったと思います。

委員

図書館だよりをいつも読んでいるのですが、どこまで配布しているのでしょうか。

事務局

配布先は協議会委員、市内幼保園、小中高等学校、公民館、幸朋苑、済生会にしています。

委員

たよりを自治会の回覧板に出来ないかなと思いますが、どうでしょうか。

事務局

回覧板で対応しようと思うと各自自治会の班数分の用意もあり回覧の依頼をする必要があります。その作業を図書館司書で対応が可能なのかという問題もあります。

委員 今の状態ではなかなか読んでもらえないのかなと思ひまして。

委員 自治連合会への依頼も必要ですし、外江地区になると人口は6千人、世帯数となると2千くらいになります。回覧数となりますと2百くらいです。配るのは簡単ですが、枚数の印刷と分ける作業が煩雑になると思ひます

事務局 回覧するとなると必要な枚数は図書館で準備することになりますので、今この場で決めることはできません。もしやるとしても司書にお願いすることになります。今でも市報に図書館のスペースがありますが、図書館だより全部掲載するとなると厳しいと思ひます。

委員 若い人たちはインターネットを利用して見ることが出来ますが、高齢の方は文字でしか情報を得る手段がない方もいます。そこのところを考える必要があると思ひます。今の発信は若い方向けになっている。今回も民生委員でコロナによる実態調査に回ったらほとんど外に出ていない人が多かったです。高齢の方でも特に男性は家にいる人が多かったです。そのような方は時間がたっぷりあるのではまる一歩バスに乗って図書館に来ませんか、という呼びかけも出来ると思ひます。都会のデパートに行ったりすると、高齢の方がソファーに座って冷房も暖房も効いているし食べる物も揃う、一日本を読んで過ごしている方がいます。そういうのを見ていると自分達が高齢になって来て交通手段がなくなってきた時に行く場所が何処にあるかなという事を考えてほしいです。

事務局 図書館だけでなく公民館も含めての地域の居場所として課題があるとは思ひています。今年度もそこは考えていきたいと思ひます。

委員 地域の公民館へ行きたくないという人もいます。公民館は地域の人達の拠点なので、違う地域の方が気が楽という言葉が聞きます。よその公民館へ講座を受けに行く方もいます。そうするとあまり知った方がいないと思われる図書館なんかは絶好の場所じゃないかなと思ひます。

事務局 良い問題を提起していただきありがとうございます。どう高齢者の方にPRしていくのは考える必要があります。

委員 たよりのデータ（カラー）をいただけたら、幸朋苑の方でも小さいお子さんの職員もいますし、図書館を使わない職員もいます。上司の許可をもらう必要もありますが宣伝することは出来ます。

事務局 データを送るのは可能です。ありがとうございます。

委員 この会は図書館の事が好きな方が多いと思ひます。今日の委員は全員が女性でし、池淵さんは幸朋苑という立場で来てもらっているのです、先ほどのような意見がでたのかなと思ひます。この場には色々な立場の方がいた方が良いのかなと思ひました。

会長 以前の委員はPTA会長の方や学校の校長先生など何名もありましたが意見を全く言ってもらえない事があり、興味を持っていらっしやらない方かなと思ひました。それで今回からメンバーを一新して図書館に興味を持っておられる方を中心に選んだところでした。

- 委員 確かにこのメンバーだと話がつきないですが、色々な方向から意見が出るような形になると良いなと思いました。
- 事務局 それに関しましては図書館の新しい動きとして境港商工会議所との政策協議を進めています。特にビジネス支援という分野での連携をどう図っていくのかを今年度から進めていこうと考えています。それによりネットワークが出来てきますのでその代表の方に、ここに参加していただいたり、そちらの方で情報をキャッチしてもらえたらと思います。
- 委員 図書館協議会の委員は教育委員会が任命するとありますが、何名かは公募することは可能でしょうか？一般市民の方のなかでも興味を持っている方がいるかもしれません。
- 委員 他の色々な会議での委員も公募している事もありますので、そういう形もありなのかなと思います。
- 事務局 県立図書館も公募しています。
- 会長 次回の委員選考する際はもう少し色々な角度から考えるよう検討したいと思います。最後ですが図書館応援団について説明させてください。
- 委員 今まではそこで本を読んだり借りたり調べたりする図書館でしたが、今ではみんなが集まって活動してクリエイティブに想像する新しい図書館が全国に出来ています。境港市の新しい図書館もそんな風にしたいと考え、市民の皆さんみんなで頑張る力を出し合って育てていきたいという思いで応援団を立ち上げました。例えばオープンセレモニー、クローズセレモニーが書かれていましたがそのような行事にも応援団として話しながら盛り上げていけたら良いなと思っています。
- 会長 皆さまにも入っていただきたいですし、周りにも広めていただきたいと思います。子どもと一緒に親子で応援団に入っていただき一緒にこんな事をしたいとか、子どもの声と一緒に実現できると良いな、本当に図書館が自分達の生活の一部であって、図書館の目標にあった居場所づくりと一緒に目指したい。生まれた赤ちゃんからお年寄りまで誰もが無料で使える唯一の公共施設なので、使って使って皆さんが楽しい毎日を過ごせたら良いと思います。

(12:05 閉会)